

令和2年度 事業報告書 No.2

II. 事業の概要

1. 法人関係	1
2. 短期大学関係	1
3. 高等学校関係	2
4. 中学校関係	3

II. 事業の概要

1. 法人関係

(1) 第Ⅳ期中期目標及び中期計画の推進

本学院は、平成 28 年（2016 年）に、第Ⅲ期中期計画にあたる「経営基盤安定強化計画」（2016 年度から 2020 年度までの 5 か年計画）を策定し“KGブランドの確立”を本学院の目指す方向と位置付けた。この経営基盤安定強化計画を基に、環境変化に応じた修正や新たな要素を加え、平成 31 年（2019 年）に今後 5 年間の本学院運営指針となる第Ⅳ期中期計画（2019 年度から 2023 年度まで）を策定した。そして、令和 2 年度ではコロナ禍においても、GC・SDGs の推進や大宮キャンパスを核とした、さいたま市の都市再生整備計画の取り組みなど、年度計画である令和 2 年度事業計画を策定し、計画の実現に向け以下の事業を推進した。

・GC・SDGs の推進

平成 30 年 12 月、国連グローバル・コンパクト（UNGC）に署名し正会員として加入しSDGs の目標達成に向けた取り組みをスタートさせた。

令和 2 年度は、コロナ禍という社会のしくみが大きく変化していく中で、短期大学及び中学校高等学校にあつては止まることなく教育活動に取り組むとともに、GCNJ が主催する環境経営分科会、GC の社内浸透研究分科会、人権教育分科会、防災・減災（DRR）分科会、SDGs 分科会、WEPs（女性のエンパワーメント原則）分科会の 6 分科会に学院の教職員が参加し、GC 並びにSDGs 推進に資するための知見を広めた。

また、令和 2 年 11 月にはコミュニケーション・オン・エンゲージメント（COE）として、加入後 2 年間の諸活動をまとめた「国連グローバル・コンパクト 持続可能な開発目標（SDGs）活動報告 2020」を国連グローバル・コンパクト本部に提出した。

・大宮キャンパス再開の推進

大宮キャンパス再開に向け、開発コンセプトの策定と具体的な計画づくりをスタートさせ、その内容を精査するとともに実現に向けた取り組みを推進した。

(2) 情報公開と説明責任の履行

広く積極的な情報公開を推進するため、令和元年度事業報告書及び令和元年度決算の概要①資金収支計算書、②学校別資金収支計算書、③活動区分資金収支計算書、④事業活動収支計算書、⑤学校別事業活動収支計算書、⑥貸借対照表、⑦財産目録、⑧学校法人会計の特徴や企業会計との違い、⑨学校会計の科目等について学院ホームページに公開した。また、「寄附行為」、「国際学院埼玉短期大学ガバナンス・コード 第 1 版」、「令和 2 年度事業計画」、「設置校の学則」、短期大学教育研究活動等の状況をホームページに公表した。

(3) 学院創立記念事業関係

新型コロナウイルス感染症防止対策に鑑み、令和 2 年度は学院全体での記念式を中止し、これに代えて、学院長及び理事長・学長・校長の書面による講話と、コカリナ演奏の第一人者で東日本大震災被災地支援にも力を注いでいる黒坂黒太郎氏の演奏を収録した DVD を作製した。これらを学生生徒と関係各位に配布することで、本学院への皆の想いを一つにし、学院の一層の充実発展を期した。

2. 短期大学関係

(1) 大学等における修学の支援に関する法律第 7 条第 1 項の確認に係る申請

高等教育の無償化対象校として、機関要件を充足していることが文部科学省により確認・公表され、同法に基づく授業料減免等を実施するとともに、個人要件を満たすための学修状況の支援を実施した。

(2) 教育情報の公表

学校教育法施行規則第 172 条の 2 に基づき、本学教育情報をホームページに掲載した。

(3) 大学ポートレート（私学版）での情報掲載

日本私立大学振興・共済事業団が運営するサイトに本学情報を掲載した。

(4) 「大学コンソーシアムさいたま」における連携活動

さいたま市内及び隣接の 11 大学とさいたま市との間で締結した包括協定に基づく大学間の連携活動を実施した。

(5) 教育研究の取り組み

①卒業研究発表会

期 日：令和 3 年 2 月 20 日

会 場：大宮キャンパス（オンライン開催）

発 表：SDGs 目標の関連テーマ ・ゼミ毎のプレゼンテーション

・ポータルサイトにグループポスター掲示

幼児保育学科：13 ゼミ・30 グループ

健康栄養学科：12 ゼミ・15 グループ

専攻科 : 3 人（個人研究）

②FD・SDの実施

【全体SD】（FD・SD）

- ・テーマ別研修（令和 2 年 6 月 17 日）メール開催
- ・テーマ別研修（令和 2 年 7 月 15 日）Zoom 協議
- ・心肺蘇生法と AED 講習会（令和 2 年 9 月 9 日）
- ・ティーチング・ポートフォリオへの取組（令和 2 年 9 月 23 日）
- ・卒業研究ゼミを SDGs と関連づけた取組（令和 2 年 10 月 21 日）
- ・令和 2 年度自己点検・評価報告書の作成について（令和 2 年 12 月 16 日）
- ・科研費説明会（令和 3 年 1 月 13 日）
- ・学生募集について（令和 3 年 2 月 10 日）
- ・学生募集について（令和 3 年 3 月 2 日）

【事務職員対象SD】

- ・事務職員の力量の向上について（令和 3 年 1 月 13 日）

③授業公開・見学会（常勤教員）

- ・令和 2 年 7 月 6 日～10 日

④新任教員の授業公開及び授業反省会

- ・令和 2 年 7 月 6 日～10 日（反省会 7 月 29 日）

⑤研究紀要

- ・第 45 号（令和 2 年 10 月 31 日発行）資料論文 4、報告 4
- ・第 46 号（令和 3 年 3 月 31 日発行）資料論文 5、報告 3、解説 1

(6) 社会・地域連携の取り組み

①公開講座

- ・大学コンソーシアムさいたま加盟大学の公開講座
講 座 名 「はじめての災害食講座 - 在宅避難生活を乗り越えるために-」
開催期間 令和 2 年 11 月 27 日

②コンテスト

- ・第 35 回幼児絵画展
令和 2 年 10 月 3 日（1 次・2 次審査会）
応募作品数 404 点、応募園数 84 園

3. 高等学校関係

(1) 国際連携の取り組み

- マレーシア Sekolah Sultan Alam Shah (王立アラム・シャー学校)
オンライン・ミーティング (リモート交流)
期 日：令和2年7月28日 (第1回)
令和2年11月5日 (第2回)

(2) 教育研究の取り組み

①研修会の実施

- ・授業相互見学会 (令和2年11月24～30日、研究協議会12月8日)
- ・AEDの取扱いについて (令和2年9月24日)
- ・初任者研修 (令和2年6月～令和3年2月 全11回)

②卒業研究発表会

- 全日制課程
令和3年2月15日 オンライン配信
- 通信制課程
令和3年2月10日～20日 動画視聴

(3) 社会・地域連携の取り組み

○五峯祭

- 令和2年9月12日 オンライン配信
テーマ 「Keep Trying ～未来への挑戦～」

(4) 学校評価の実施

平成19年6月の学校教育法の一部改正に基づき、学校評価制度を導入し、学校評価委員会を令和3年3月に書面審議で開催した。委員会の提言を基に一層の教育改革を進めていく。

4. 中学校関係

(1) 国際連携の取り組み

- マレーシア Sekolah Sultan Alam Shah (王立アラム・シャー学校)
オンライン・ミーティング (リモート交流)
期 日：令和2年7月28日 (第1回)
令和2年11月5日 (第2回)

(2) 教育研究の取り組み

○研修会の実施

- ・授業相互見学会 (令和2年11月24～30日、研究協議会12月8日)
- ・AEDの取扱いについて (令和2年9月24日)
- ・初任者研修 (令和2年6月～令和3年2月 全11回)

(3) 社会・地域連携の取り組み

○五峯祭

- 令和2年9月12日 オンライン配信
テーマ 「Keep Trying ～未来への挑戦～」

(4) 学校評価の実施

平成19年6月の学校教育法の一部改正に基づき、学校評価制度を導入し、学校評価委員会を令和3年3月に書面審議で開催した。委員会の提言を基に一層の教育改革を進めていく。